

参議院議員通常選挙における各政党の選挙公約の評価

平成 28 年 6 月 19 日
全 国 知 事 会

1 評価の対象

政党要件を満たす全ての政党を対象とし、公表された選挙公約について評価を行った。

2 評価について

全国知事会が5月に各党に対して行った「日本創成の実現に向けた十の提言～格差を是正し、地方総活躍の時代へ～」の要請内容が、どれだけ公約に反映されているかという視点で評価を行った。

3 評価者

全国知事会「総合戦略・政権評価特別委員会」

4 総論

各政党が参議院選挙の公約を策定する過程で、全国知事会の要請等を踏まえ、地方の意見を反映すべく検討されたことを評価するとともに、今後とも、国と地方の協議の場などを通じて日本創成や地方分権改革の取組みがより一層推進されることを期待したい。

5 各政党に対する評価

(1) 自由民主党

【総評】

地方への新たなひとの流れを創りだす地方総活躍の実現に必要な施策や、国土強靱化の取組みのほか、地方が責任をもってそれぞれの課題に対応するための財源の安定的な確保について明記されていることは評価できる。他方、子どもの医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置にふれられておらず、見直しに向けた対応が行われるか、注視する必要がある。

【評価できる点】

- ・ 本社機能の地方移転の積極的な支援や、全ての中央省庁の地方移転にかかる実証実験の取組みのほか、生涯活躍のまちの推進などの取組み。
- ・ 復旧・復興財源の確保や、事前防災・減災、老朽化対策の強力な推進、さらに高速道路のミッシングリンクの解消といった基幹ネットワークの整備などの震災復興・防災・減災対策。
- ・ 自治体の地域の実状や、課題に対応するため、きめ細やかな単独事業を支える地方財源の安定的な確保。
- ・ 参議院の選挙制度のあり方について、地方の意見をよりきめ細やかに反映する仕組みの検討。
- ・ 待機児童解消をはじめとした子育て環境の充実や子どもの貧困対策に向けた取組み。
- ・ TPPに対する農林水産業者の不安を払拭し、経営安定に万全を期すための取組み。

【評価できない点】

- ・ 子どもの医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の見直しにふれられていない。

(2) 公明党

【総評】

次代を担うひとづくりに向けた、結婚、妊娠・出産、子育てにかかる切れ目のない支援や、政府機関の地方移転など地方の活躍を実現するために必要な施策について明記されていることは評価できる。他方、地方一般財源総額の確保などの地方分権改革については明記されておらず、地方が果たすべき役割を踏まえた対応が行われるか、注視する必要がある。

【評価できる点】

- ・ 政府関係の研究・研修機関等の地方移転の推進や、高齢者等の地方への移住による多世代交流型の生涯健康のまちづくりの推進。
- ・ 国民健康保険の国庫負担減額調整措置の見直しと各自治体における新たな子ども医療の支援制度の拡充。
- ・ 待機児童解消をはじめとした子育て環境の充実や子どもの貧困対策のほか、教育環境の充実。
- ・ 東京オリンピック・パラリンピックに向けて障がい者芸術を含む文化プログラムの推進等に取り組むほか、障がい者スポーツの推進体制の整備等を強化。

【評価できない点】

- ・ 国から地方への権限移譲や地方一般財源総額の確保など地方分権改革について盛り込まれていない。
- ・ 車体課税の見直しの検討について、地方財政に与える影響に関する言及がない。

(3) 民進党

【総評】

少子化対策につながる子育て支援の取組みや子どもの貧困対策のほか、地方が自由に使える財源の確保について明記されていることは、一定評価できる。しかし、地方が活躍するために必要な地方分権改革や社会資本整備等についてふれられていない点は、評価できない。

【評価できる点】

- ・ 待機児童解消をはじめとした子育て環境の充実。
- ・ 地方が自由に使える財源の確保。
- ・ 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、若者も高齢者も障がい者も外国人も、ともに文化・スポーツに参画できる環境整備。

【評価できない点】

- ・地方へ新たな人の流れを創り出すことや、地方における人口の流出防止・定着を図ることについてふれられていない。
- ・災害リスクから国民の生命・財産を守る防災・減災に資する社会資本整備についてふれられていない。
- ・地方分権改革についてふれられていない。

(4) 日本共産党**【総評】**

少子化対策につながる子育て支援の取組みや子どもの貧困対策について明記されていることは一定評価できる点もあるが、地方分権改革等の地方を巡る諸課題について一切ふれられておらず評価できない。

【評価できる点】

- ・国民健康保険の国庫負担減額調整措置の見直しと小学校就学前の子どもの医療費を無料化する制度の創設。
- ・待機児童解消をはじめとした子育て環境の充実。

【評価できない点】

- ・地方へ新たな人の流れを創り出すことや、地方における人口の流出防止・定着を図ることについてふれられていない。
- ・国から地方への権限移譲や地方一般財源総額の確保など地方分権改革について盛り込まれていない。

(5) おおさか維新の会**【総評】**

道州制の導入を前提としているものの、地方分権改革の取組みについて明記されていることは評価できる。地方の主体的な分権改革を進められることを期待する。

【評価できる点】

- ・中央政府の役割を限定し、権限を地方へ移譲するほか、自治体の課税自主権や消費税の地方税化について明記する等の地方分権改革の取組み。
- ・子供の数が多いほど税負担の軽減が大きくなる制度の採用など、教育の負担軽減。

【評価できない点】

- ・災害リスクから国民の生命・財産を守る防災・減災に資する社会資本整備についてふれられていない。
- ・地域の誇りを守り育む文化・スポーツの振興についてふれられていない。

(6) 社会民主党

【総評】

地方分権改革の取組みなど地方を重視する姿勢は概ね評価できるが、地方への新たなひとの流れを創り出すために必要な施策等についてふれられていない点は評価できない。

【評価できる点】

- ・中央政府の役割を限定し、権限を地方へ移譲するほか、自治体の課税自主権や消費税の地方税化について明記する等の地方分権改革の取組み。
- ・国民健康保険の国庫負担減額調整措置の見直しと小学校就学前の子どもの医療費を無料化する制度の創設。

【評価できない点】

- ・地方へ新たな人の流れを創り出す、企業の本社機能の移転等についてふれられていない。
- ・地域の誇りを守り育む文化・スポーツの振興についてふれられていない。

(7) 生活の党と山本太郎となかまたち

【総評】

少子化対策につながる子育て支援の取組みについてふれていることは評価できるが、地方への新たなひとの流れを創り出すために必要な施策等についてふれられていない点は、評価できない。

【評価できる点】

- ・避難経路や流通網といったインフラの複線化による減災対策。
- ・待機児童解消をはじめとした子育て環境の充実。

【評価できない点】

- ・地方へ新たな人の流れを創り出す、企業の本社機能の移転等についてふれられていない。
- ・地域の誇りを守り育む文化・スポーツの振興についてふれられていない。

(8) 日本のことを大切にする党

【総評】

国と地方との役割の見直し等地方分権改革についてふれていることは評価できるが、地方安定財源の確保や東京一極集中の是正をはじめとした地方活性化の実現に必要な施策についてふれられていない点は、評価できない。

【評価できる点】

- ・ 国の役割を限定し、内政を原則として地方・都市に任せるなどの、国と地方の役割の見直しについての取組み。
- ・ 育児休暇制度等の制度・運用の充実や扶養する子供の数が多いほど税制上有利となる制度の検討等子育て支援制度の充実をはじめとする少子化対策の強化。

【評価できない点】

- ・ 地方へ新たな人の流れを創り出すことや、地方における人口の流出防止・定着を図ることについてふれられていない。
- ・ 災害リスクから国民の生命・財産を守る防災・減災に資する社会資本整備についてふれられていない。

(9) 新党改革

【総評】

廃県置州の導入を前提としているものの、地方分権改革の取組みについて明記されていることは一定評価できるが、これらは廃県置州導入の如何にかかわらず進められることを期待する。

【評価できる点】

- ・ 中央政府の役割を限定し、権限を地方へ移譲するほか、地方の税財源の確保について明記する等の地方分権改革の取組み。
- ・ 待機児童解消をはじめとした子育て環境の充実や子どもの貧困対策。

【評価できない点】

- ・ 地方へ新たな人の流れを創り出す、企業の本社機能の移転や地方回帰を加速させるための移住促進策についてふれられていない。
- ・ 地域の誇りを守り育む文化の振興についてふれられていない。